

# アルファロメオ 0155

スパイダー(916)・GTV(916)SRS 付車用取説

装着前に必ずお読み下さい。

- ・理論上、運転席エアバック(以下:SRS)を取外しても、警告灯が消灯されていればハンドル以外のエアバッグは作動するはずですが、完全な作動は保証出来ません。
- ・運転席 SRS を取り外すことにより、任意保険の契約内容の変更の手続きが必要になる場合があります。ご加入の保険会社にお問い合わせください。
- ・本製品は 2 ピース構造になっており、上部(アッパー)と下部(本体)はボルトで工場出荷時に規定のトルクで締め付けてあります。絶対に緩めないで下さい。
- ・稀に車両の電気的特性により、SRS警告灯が消灯できない場合があります。ご了承下さい。
- ・純正ハンドルの取り外しについては各自動車メーカーの整備解説書に従って作業してください。本書での取り外しはあくまでも参考程度にしてください。
- ・バッテリー端子を取り外すことによりオーディオやパワーウィンドウが初期化されます。復元方法は事前にお調べください。
- ・ステアリングは重要保安部品に該当しますので、しかるべき知識や技術をお持ちの専門店へ作業をご依頼ください。

装着手順

## 1、作業開始準備

作業前にタイヤとステアリングホイールを直進状態にして下さい。

## 2、バッテリー端子の取り外し

バッテリーのマイナス端子を外して下さい。

作業が完全に終わるまで絶対に端子を接続しないで下さい。

## 3、SRS の取り外し



純正ステアリングの裏側2ヶ所の穴からトルクスレンチ(T30)を使用してボルトを緩めて下さい。

SRS本体モジュールを外し、裏側のSRSコネクターを外して下さい。

**⚠** 取り外したSRS本体には絶対に電気を流さないで下さい。

(テスター等も含む)

(写真は他の車種です)

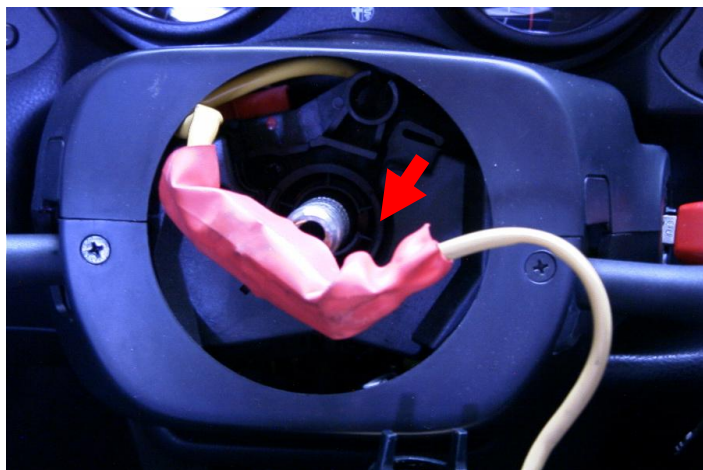
## 4、ステアリングの取り外し



車両の整備指示書を参考にステアリングを取り外します。

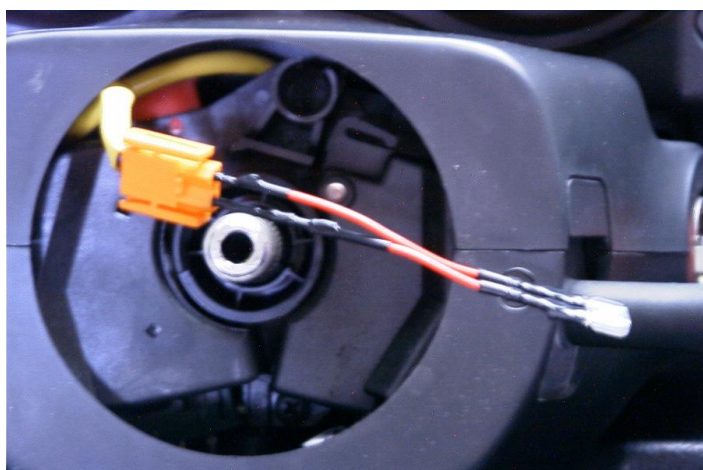
ステアリングを完全に外す前にシャフトの先端などにトップの目印をつけておくと、ボスを装着する際にわかりやすくなります。

## 5、SRS エアバッグ用カプラーの取り外し



車体側から出ている SRS 用カプラーを外して下さい。赤い保護チューブの中にコネクタがあります。

## 6、SRS 配線の処理

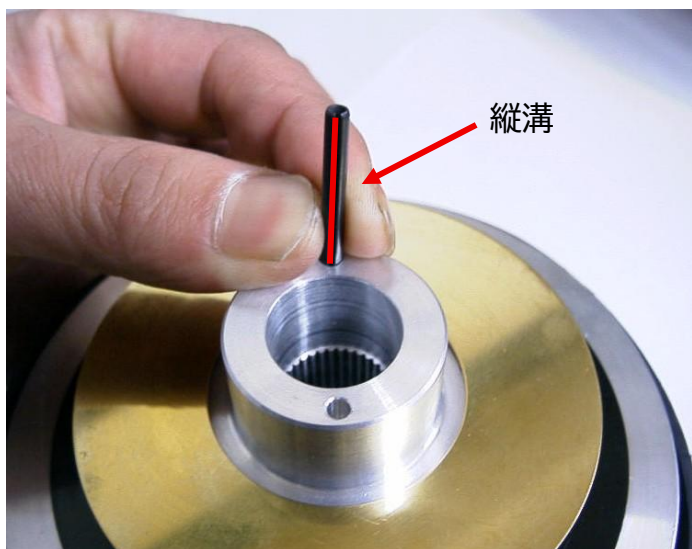


左図のように車体側エアバッグコネクタにエアバッグキョウセラーを差込み、ビニールテープ等で固定して下さい。

キョウセラーの端子に極性は有りません。

ビニールテープで巻いた後は、コラム内左上の部分に収納して下さい。

## 7、ウイソカーリターソピンソ打ち込み



ボスに付属のソプリソングピンソ縦溝を内側に向けてボスソ裏面ソ穴に打ち込んで下さい。平らな場所に置いてハンマーで止まるところまで打ち込んで下さい。

## 8、グリスソ塗布

ボス裏面ソ真鍮板(金色ソ円板)に付属ソグリスを一周まんべなく塗布して下さい。

## 9、ボスの取り付け



ボス表面の TOP マーク(●)を12時方向にし、4 で印を付けた角度に合わせつつ裏面ウインカーリターンピンと車体側のカムを合わせ、ボスをシャフトに挿入して下さい。

取り付けする社外ステアリングをボスに仮止めし、タイヤとステアリングのセンターが合っているかを確認してください。

取り付け角度に問題が無ければステアリングを一旦外し、純正センターボルトを仮止めします。

ボスカバーがコラムカバーに接触してボスが奥まで入らない場合はカバーをカッターなどで切って調整してください。この時怪我には十分注意してください。

※シャフトの1山以下の調整はできません。ステアリングセンターが出ない場合はタイロッドの調整でセンターを出してください。

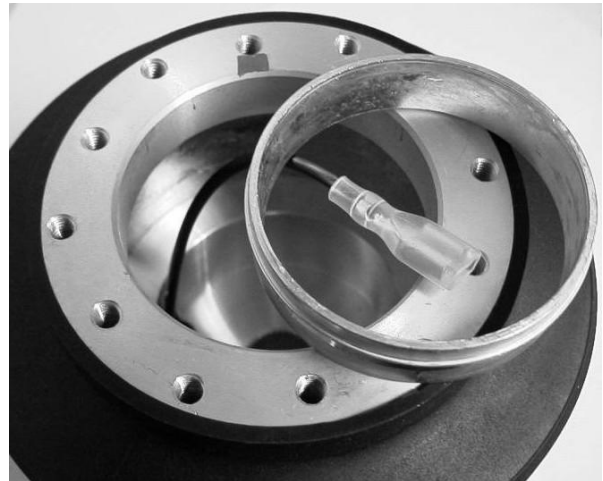
純正ハンドルを外した後、ウインカーリターンカムが回転している事がありますので、必ず確認して下さい。(リターン受けのみを回して合わせます)

## 10、ステアリングの取り付け

取り付けするホーンボタンによりホーンリングをボス内側に取り付けます。

モモサイズのホーンボタンはホーンリングを使用し、ナルディサイズのホーンボタンはホーンリングを使用しません。

取り付けする社外ステアリングホイールをボス付属のネジで取り付けします。ステアリングの種類により使い分けてください。ネジの締め付けトルクは  $676\text{N}\cdot\text{cm}$  です。



## 11、ボス本体の本締め付け

センターボルトを規定トルクで締め付けます。締め付けトルクは  $30\text{N}\cdot\text{m}$ 。

## 12、ホーンボタンの取り付け

ホーン用配線をホーンボタン裏の端子に接続し、ボスに取り付けて下さい。

2極タイプのホーンボタンの場合はアース線を作り、アースが落ちる場所に接続してください。

## 12、作業終了

バッテリー端子を接続して、ウインカー、ホーンのテストをし、エンジンをかけてSRSモニターランプが消灯するのを確認して下さい。

(ホーン/ウインカー/直進状態等に異常がある場合はバッテリー端子を外してから修正作業をして下さい)

取り外したSRSモジュールは純正ステアリングに取り付けた状態でSRS本体を上に向け保管して下さい。

株式会社ワークスベル

株式会社ワークスベル 〒391-0011 長野県茅野市玉川 8507

TEL 0266-79-3761 FAX 0266-79-4706

Email: support@worksbell.co.jp

URL: <http://www.worksbell.co.jp>